

HK Foreign Direct Investment

香港、海外直接投資流入額で世界2位を維持

国際連合貿易開発会議 (UNCTAD) の世界投資報告書(WIR)2016年版によると、香港は直接投資流入額で、昨年に続き、世界第2位にランクされました

UNCTADの報告書によると、2015年、香港の直接投資流入額は、前年(2014年1,140億米ドル)比53.5%増の1,750億米ドルと大きく増加しました。この金額は、中国本土(1,360億米ドル)を抑え、米国(3,800億米ドル)に次いで世界第2位です。UNCTADの報告書によると、香港の直接投資流入額の増加は、一部、企業の組織再編が寄与したと言われます。

世界的にも、海外直接投資は2008年以来の最高水準に達しました。UNCTAD報告書によると、世界的な海外直接投資の回復は、特に先進国での越境M&Aに帰するところが大きく、2015年には38%と大きく増加し、1兆7,620億米ドルに達しました。

「直接投資流入額で香港が世界第2位に再びランクされたことは、喜ばしい限りです。不安定な世界情勢が続くなか、香港は外国および中国本土企業にとって重要なビジネス都市であり続けています。しかしながら、手放しで楽観視しているわけではありません。香港での起業、事業の拡大を計画される海外および中国本土の企業を支援するため、引き続き努力していきます。」と、投資推進局局長代理何兆康(Francis Ho)は述べました。

この結果は、香港がスーパーコネクターとして、海外直接投資において、重要な役割を果たしていることを表しています。外国企業は香港を起点に、中国本土や周辺地域への投資を行います。また、中国本土企業は、グローバルな投資と企業買収のプラットフォームとして香港を益々活用しています。

世界で最も競争力のある経済

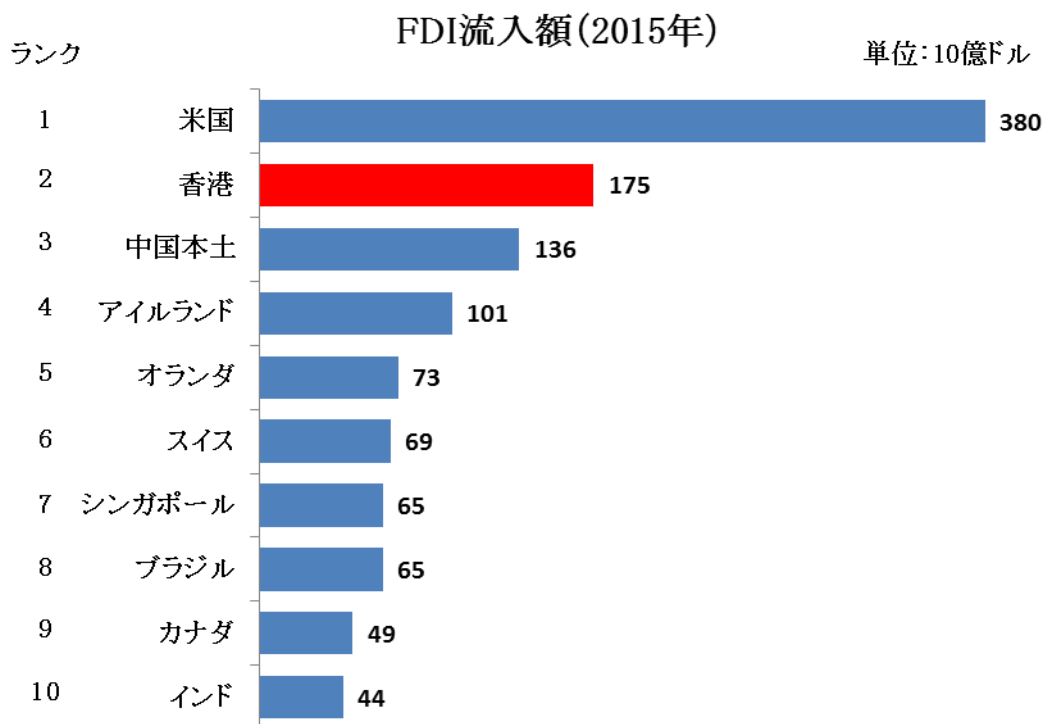
また、スイスの国際経営開発研究所(IMD)の世界競争力年鑑の5月末に発表された最新ランキングによると、世界61の経済区域において香港は最も競争力のある都市としてトップにランクされました。

IMDの調査は以下の4つの主要な要因に基づいています。

- 経済パフォーマンス
- 政府の効率性
- ビジネスの効率性
- インフラ整備

政府の効率性およびビジネスの効率性の両分野において、香港は世界第1位にランクされました。

FDI流入額のグローバルランキング



出典: UNCTAD「2016年世界投資報告書」

2016年上半期、インベスト香港は世界33ヶ国・地域において、262社の投資案件を支援しました。同期間において、中国本土から香港への投資案件が最も多く、米国、英国、フランス、台湾がこれに続きます。雇用創出については、これら262社が、香港での拠点開設、あるいは事業拡張の初年度に、約2,646名の採用を計画しています。



国際イベント・スケジュール

8月2日～4日、香港

ClickZ Live Hong Kong 2016

世界的に有名な講演者が、最新のデジタルマーケティングのコツ、テクニックやツールに関し、実演を交え、講演します。

場所: *The Mira Hong Kong*

主催: *ClickZ*

clickzlive.com/hongkong

8月25日、香港

APAC Innovation Summit 2016: Sensors

Hong Kong Science and Technology Parks Corporation の主要イベントで、技術やマーケットトレンドについて、第一線で活躍する参加者にインスピレーションに富んだ意見交換の機会を提供します。過去11年間の成功を受け、知名度の高いイベントになりました。学界、産業界、政府部門だけでなく、地域内外の投資家等の関係者から注目を集めています。

場所: *香港サイエンスパーク*

主催: *Hong Kong Science and Technology Parks Corporation*

apacinnosummit.net

8月31日～9月2日、香港

Natural & Organic Products Asia 2016

同イベントでは、香港で既にチェーン展開している自然食品の小売業者や流通業者、新規の流通業者及び小売業者を引き合わせる場を提供します。

場所: *Hong Kong Convention and Exhibition Centre*

主催: *Diversified Communications Hong Kong, LLC*

naturalproducts.com.hk/expo/en/

9月9日、香港

AmCham HK 2016 China Conference

中国本土の経済動向及び関連するホットなトピックについて情報を入手し、約20名の有名な多国籍企業のアジア太平洋統括責任者や中国本土でのビジネスに精通した専門家との交流の機会を通し、中国本土でのビジネス成功の秘訣を学びます。半日間の同イベントでは、シニアビジネスエグゼクティブのために2つの基調講演と4つの活気あるパネルディスカッションに加え、多くの交流の機会が用意されています。

場所: *Four Seasons Hotel Hong Kong*

主催: *在香港米国商工会議所*

amcham.org.hk/events/signature-events/china-conference

9月22日～23日、香港

APAC Innovation Summit 2016: Smart City

Hong Kong Science and Technology Parks Corporation の主要イベントで、技術やマーケットトレンドについて、第一線で活躍する参加者にインスピレーションに富んだ意見交換の機会を提供します。過去11年間の成功を受け、知名度の高いイベントになりました。学界、産業界、政府部門だけでなく、地域内外の投資家等の関係者から注目を集めています。

場所: *香港サイエンスパーク*

主催: *Hong Kong Science and Technology Parks Corporation*

apacinnosummit.net

詳細については、www1.investhk.gov.hk/events をご覧ください。



特集: 財務統括拠点(コーポレート・トレジャリー・センター「CTC」)

地域 CTC のハブ

最近の法改正により、ビジネスおよび財務管理におけるアジアの地域拠点としての香港の役割がさらに強化されました

2016年税務(改正)(第二号)条例(以下、「条例」)が、2016年6月3日に施行されました。同条例は特定の条件下で、法人税の計算においてグループ内金融により生じる支払利息の控除を容認します。また特定の財務活動に関し、一定の条件を満たす適格CTCを対象に法人税率を50%(現行8.25%)に軽減します。税率50%の軽減は、2016年4月1日以降に計上される財務利益に適用し、新たな利息控除のルールは、2016年4月1日以降に計上される支払利息に適用されます。

CTCとは?

CTCとは、グループ内の企業にとって最適な資金調達、資金運用を可能にする多国籍企業内のインハウスバンクです。主な機能は、グループ内の貸借、現金および流動性資産の管理、ベンダーやサプライヤーへの支払処理、グループ全体およびグループ内企業による資本調達の支援、リスク管理です。

CTCは、資金調達コストを低減し、グループ内企業の経営効率を改善。

- 外部および内部の資金調達を最適化することで、資金調達コストを削減
- 地域内の資金をプーリング(集中管理)することで、資金を有効活用し、余剰な手元資金を削減
- 複数通貨取引および支払いシステムを標準化し、取引コストおよび銀行コストを削減
- 為替管理を集中化し、為替リスクを削減
- 売掛金および買掛金を集中管理し、運転資金の効率を改善

なぜ香港?

香港は、CTC 設立に適したアジア有数の都市です。

国際金融センター

- 大規模な銀行ネットワークが存在、洗練された、幅広い金融商品を提供
- 株式時価総額 3 兆米ドル¹の厚みのある資本市場
- 一日の平均取引額 2,750 億米ドル²の為替取引市場を持つ堅牢な金融インフラ
- 地域 CTC を設立し、アジアでのビジネス拡大を図る際に重要となる有能な専門サービス業者が多数存在

中国本土への隣接性と人民元(RMB)の中心的なオフショア市場としての地位:

- RMB8,800 億³の預金を誇る人民元の最大オフショアプール
- 厚みのあるオフショア人民元債券市場
- 香港時間午前 8 時 30 分から翌朝 5 時まで取引が行われる、人民元の即時グロス決済(Real time gross settlement、RTGS)
- 2016 年 1 月 - 3 月⁴における香港の銀行による人民元取扱金額、RMB1.1 兆

¹ 2016 年 4 月現在

² 2013 年 4 月現在

³ 2016 年 3 月現在

⁴ 2016 年 3 月現在



地域 CTC のハブとしての香港の発展は、財務および事業部門に寄与し、オフショア人民元市場を含む資本市場の充実にも貢献します。「改正条例は、多国籍企業や中国本土企業にとって財務部門を香港に集中させることの大きな動機付けとなります。そして、香港の金融市場の競争力を強化し、各企業の本国の経済発展に貢献します。」と金融財務長官 陳家強 (Prof. K C Chan, Secretary for Financial Services and the Treasury) は述べました。

特集: 企業支援スキーム

技術革新・科学技術開発をサポートする政府助成金

香港特別行政区政府の技術革新・科学技術委員会(Innovation and Technology Commission)により、2015年4月に発足した企業支援スキーム(Enterprise Support Scheme (以下、ESS))は、技術革新・科学技術基金(Innovation and Technology Fund)の下での主要な資金助成のための取り組みです。同スキームは、研究開発(R&D)活動へのさらなる民間投資の促進と、香港における多様な技術関連分野での更なる雇用機会の創出を目的とします。また、科学技術産業における新興企業育成のための土壌を醸成し、技術革新と科学技術のさらなる発展を目的としています。

ESSは、企業規模を問わず、各社のR&Dプロジェクトをサポートするために、資金を提供します。承認された各プロジェクトには、民間投資資金と同額の資金が1,000万ドルを上限として提供され、申請企業が、プロジェクトの知的財産権を所有します。政府による助成金の返済は不要で、R&Dプロジェクト実用化により得られた果実の利益配分は必須ではありません。

ESSへの申請は、年間を通して受け付けています。会社条例に基づき、香港で法人登記されている企業であれば、申請可能です。しかし、政府の助成を受けた企業、あるいはそうした企業の子会社には申請資格がありません。

申請されたプロジェクトは、十分な情報に基づいた公正でバランスのとれた評価がなされるよう、学界、産業界、プライベート・エクイティおよび資本市場等からの専門家で構成された評価委員会によって審査されます。審査基準には、政府の政策との整合性及び社会全体への利益に加え、技術革新と科学技術的要素、技術および管理能力、財務状況、プロジェクト成果の実用化の可能性が含まれます。申請は、原則、上記の各基準をクリアする必要があります。

ESS助成金と民間投資資金から成るプロジェクト資金は、香港における技術的R&D活動実施に必要な人件費と新しい機器の購入費としてのみ使用することが出来ます。

ESS助成金受益企業は、他の技術革新・科学技術基金助成制度への申請も可能です。12ヶ月以上のプロジェクト期間が承認されたESS助成金によるプロジェクトでは、プロジェクトを支援するためにインターンを2名雇用することができます。受益企業はまた、研究開発資金還付スキーム(R&D Cash Rebate Scheme)への申請も可能です。同スキームでは、ESSプロジェクトに要する支出の40%が現金で還付されます。

ESSの詳細については、www.itf.gov.hk をご覧ください。



インベスト香港顧客紹介

日本

NTT DATA Hong Kong Ltd は、加盟店が地域内及び国際取引の決済や管理を複数の通貨で、1つのプラットフォームで行うことを可能にした、国際決済サービスプロバイダーです。同社は、世界中に張り巡らされたネットワークと深い専門知識に裏打ちされたアジア地域での高い処理能力を強みとしています。

NTT データでは、幅広い決済方法に加え、新たなビジネスチャンスを獲得するための革新的なソリューションを加盟店に提案しています。NTT DATA Hong Kong Ltd は、30 年以上にわたって大規模な決済システムを管理してきた NTT データの子会社であり、新たにそのグローバル決済ハブとして設立されました。NTT データは、NTT グループ傘下の企業で、年商 1,000 億米ドル、フォーチュン・グローバル 100 企業の 80 パーセントをパートナーに持つ、世界最大の技術サービス企業の一つです。

産業部門: グローバル決済サービス
hk.nttdata.com

